

環境保全行動 報告提出書
自動車使用管理実施

2023 年 7 月 28 日

(宛先) 札幌市長

提出者 住所	〒 007-0880
	札幌市東区丘珠町316-1
氏名	株式会社 札清
(代表者名)	代表取締役社長 山本 裕介

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例 第13条第4項 第23条第3項 の規定により、環境保全行動 自動車使用管理実施 報告書を提出します。

報告期間	2022 年 4 月 1 日 ~		2023 年 3 月 31 日			
事業の規模	従業員数	169	人	原油換算した	651.2	kl
	使用床面積	1840.98	m ²	燃料・熱・電気の合計量		
	事業所数	1	事業所	自動車使用台数	113	台
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素換算排出量)	エネルギー起源CO ₂	メタン	N ₂ O	HFC	
	1700	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂
	非エネルギー起源CO ₂	PFC	SF ₆	NF ₃		
		t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂
報告書の担当部署	担当部署名					
	担当者氏名					
	電話/FAX					
	電子メールアドレス					
計画書提出根拠	条例第13条 (環境保全行動計画)		<input type="checkbox"/> 第1項 <input checked="" type="checkbox"/> 第3項			
	条例第23条 (自動車使用管理計画)		<input checked="" type="checkbox"/> 第1項 <input checked="" type="checkbox"/> 第2項			
計画期間	2022 年 4 月 1 日 ~		2025 年 3 月 31 日			
環境保全行動 自動車使用管理実施 報告書	別添のとおり					
備考						

- 注 1 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、報告に係る年度の3月31日現在で記入してください。
- 2 事業所数は、報告年度に係る年度の3月31日現在の札幌市内事業所数を記入してください。
- 3 燃料・熱・電気の合計量は、報告に係る年度に使用した量を原油換算して記入してください。
- 4 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則第4条に規定する方法により行ってください。
- 5 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第2条第5項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。
- 6 のある欄には、該当する内にレ印を記入してください。

備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。



別添

環境保全行動報告書
自動車使用管理実施報告書

1 行動目標の達成状況

【計画期間】

2022年 4月 1日～ 2025年 3月 31日

【報告期間】

2022年 4月 1日～ 2023年 3月 31日

行動目標	基準数値	目標削減率	2022年度結果			2023年度結果			2024年度結果		
			実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減	213 t	1 %	197 t	8 %	○						
自動車の使用に伴う二酸化炭素排出量の削減	1500 t	1 %	1510 t	▲1 %	×						
		%		%							
		%		%							
		%		%							
		%		%							

- 注 1 実績数値が基準数値よりも増加した場合は、削減率の数値の前に▲を記入してください。
 2 結果の欄には、以下のいずれかを記入してください。
 ○：目標削減率を達成
 △：実績数値が基準数値よりも削減されたが、目標削減率は未達成
 ×：実績数値が基準数値よりも増加

2 行動目標達成・未達成の理由

行動目標	結果	理由
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減	○	社員の意識改善、設備管理の徹底により計画どおり削減できた。
自動車の使用に伴う二酸化炭素排出量の削減	×	走行距離の増加にともない燃料消費が増加した為